

チリ 2024/25年度サクランボ貿易統計ハンドブックをリリース

[PRODUCE REPORT 2025年7月31日](#)

Frutas de Chile が「2024/25年度サクランボ貿易統計ハンドブック」を発表

Frutas de Chile(チリ輸出業者協会のブランド名)は近頃、南半球の供給国からの輸出量の詳細を示すとともに、中国をはじめとする世界の主要市場における年間の輸入傾向に焦点を当てた「2024/25年度サクランボ貿易統計ハンドブック」を発刊した。

同ハンドブックは、世界の主要なサクランボ輸入市場の貿易データを集約しており、南半球の生産国からの最新の輸出データを統合することにより、輸入国の視点から、2024/25年度シーズン(4月～3月)における世界のサクランボ貿易の明確かつ包括的な概要を提供することを目的としている。

2024/25年度シーズンにおいて、世界のサクランボ総生産量は530万トンを超え、そのうち約18%(97万8千トン)が生鮮サクランボとして国際的に取引された。南半球諸国は世界の生産量のわずか13%を占めるに過ぎないが、世界のサクランボ貿易量では65.8%ものシェアを担っている。特にチリは、世界最大のサクランボ輸出国として、南半球のサクランボ総輸出力の97%以上を占めた。

世界最大のサクランボ購入国である中国は、過去5年間のサクランボ輸入量で年平均約14%の成長率を記録した。2025年3月までの12カ月間で、中国は世界中の国から55万7,502トンという驚異的な量のサクランボを輸入し、前年同期比で44%の増加となった。すべての輸入果実の中でも、サクランボは数量の多さで際立った。ハンドブックによれば、生鮮サクランボだけで2024/25年度シーズンの中国の果実総輸入額の23%、同総輸入量の8.8%を占めた。

ハンドブックは、チリが10年近くにわたり中国への主要なサクランボ供給国であり、2024/25年度シーズンの総輸入量の約98%を占めたことを明らかにしている。チリ産サクランボは、中国の冬の果実市場における季節の味覚として、同国の消費者の嗜好の進化と高級品に対する需要の高まりを象徴するものとなっている。

生鮮サクランボの世界最大の輸出国であるチリは、中国及び世界の需要を促進する上で中心的な役割を果たしている。中国市場においては特に、サクランボの供給拡大と消費者需要の刺激を図ることが、チリの生産者及び輸出業者の戦略的優先事項の中核を成している。

中国の果実市場がますます洗練される中、チリ産サクランボは2本立ての戦略によって成長を維持している。一方では、業界は果実の品質を向上させ、商品の仕様を洗練し、購入の頻度と数量の両方を増加させるために新たな消費機会を創出することで、既存の消費者との関わりを強化している。他方では、増加する品質志向の消費者層に訴求し、中国に広く分布する中小都市、さらにはそれ未達の都市ネットワーク全体においてより多くの世帯にこの甘く赤い果実を届けることで、地方都市への積極的な展開を図っている。

執筆者: ジン・ザン

この英文記事は中国語からの翻訳である。元の記事はこちら(原文参照)